

上智大学

SOPHIA UNIVERSITY

01 大学概要

上智大学は、東京・四ツ谷という都心に位置し、学生数約12,000名、9学部30学科で構成される小さな総合大学です。日本最古のカトリック大学として、「**For Others, With Others**（他者のために、他者とともに）」という**教育理念**のもと、多様な価値観を受け入れ、他者に寄り添い、未来を創るリーダーの育成を目指しています。

本学の特徴を表すキーワードとして、「**グローバル・ワンキャンパス**」が挙げられます。「グローバル（国際性）」という点では、四谷キャンパスには98カ国・約2,000名の外国人学生がおり、教員の1/5.5人は外国籍です。母語や文化の異なる多様なバックグラウンドを持つ仲間とともに学ぶキャンパスは、私たちがこれから生きていく国際社会の縮図そのものです。「ワンキャンパス」という点では、本学は、都心にある総合大学では珍しく、文系・理系の計9学部すべてが1つのキャンパスに集結しています。このようなキャンパス環境により、全学共通科目や選択科目では、他学科や他学年の学生とともに学ぶ機会が多く、異なる視点を持つ新たな仲間と出会えるだけでなく、他学部他学科の授業履修を通じて、専門分野の枠を超えた学際的な学びを広げることができます。

KEY FACT

全9学部で IB生を受け入れ

ADMISSION ROUTE

IB生を受け入れる主な3つの試験ルート

国際バカロレア
(IB) 入学試験

推薦入学試験
(公募制)

書類選考型
入学試験

FACULTIES FOR IB STUDENTS

全学部でIB生を受け入れ



神学部



文学部



総合人間科学部



法学部



経済学部



外国語学部



総合グローバル
学部



国際教養学部



理工学部

02 入試形態

※出願要件等、各種入試の詳細は必ず受験年度の入学試験要項をご確認ください。

1 国際バカロレア（IB）入学試験 第1期募集・第2期募集



制度趣旨

国際バカロレア(IB)入試では、国内外から多様な人材を受け入れるため、IB Diplomaを取得済み、もしくは取得見込みの者を対象として、主体的に学ぶための知識や思考力、明確な目標を持って学ぶ意欲、語学力を含むコミュニケーション能力などを重視して入学者を選抜します。



制度概要

出願対象者を2つに分け、第1期、第2期の2回入試を実施しています。

【出願資格】

第1期募集

国内外のインターナショナルスクールや海外のIB認定校出身者、または卒業見込みの者で、出願時にIB Diplomaを取得済み、もしくは取得見込みの者。

第2期募集

日本におけるIB認定校で、学校教育法第1条に規定されている高等学校の出身者または卒業見込みの者で、出願時にIB Diplomaを取得済みの者。

※上記出願資格以外にいくつか出願要件があります。

※日本の1条校に在籍の場合は、第2期募集が対象

選考方法

下記書類による書類審査と面接（一部の学科のみ）にて総合的に判断し、合否判定を行います。

- ☑ IB Diplomaの成績証明書、もしくは成績見込証明書
- ☑ 高等学校の成績証明書
- ☑ 志望理由書
- ☑ EEの要約・オリジナルの全文コピー
- ☑ TOK・CASに関するレポート
- ☑ 事前課題（一部の学科のみ）
- ☑ TOEFL®もしくはIELTSスコア（英文学科のみ）

2 推薦入学試験（公募制） ※IBDPを利用した出願資格枠あり



制度趣旨

本学の各学部・学科が求める優秀かつ個性的な人材に対して、本学固有の入学者選抜制度をもって広く門戸を開き、入学者の多様化を図ることを目的とします。

高等学校在学中の学習成績、課外活動、社会活動など、1回限りの学力試験では評価しがたい資質・能力を調査書や自己推薦書、レポート等特定課題などで判断するとともに、学科試問や面接によって、志望動機の強さならびに学力到達度や学科への適性を判定します。

推薦を受ける高校は特定せず、全国から幅広く優秀かつ個性的な人材を募ります。

制度概要

【IBを利用した出願資格枠の要件】

- ☑ 日本の教育制度に基づく高等学校を卒業見込みの者で、上智大学を第一志望とし、出願学科への入学を確約できる者。
- ☑ IB Diplomaを取得見込みの者。
※合格した場合でも、最終試験でIB Diplomaが取得できなかった場合は入学資格を失います。
- ☑ 各学科の指定するIB科目を履修した者（一部学科のみ）。

3 書類選考型入学試験

※国際教養学部、SPSF、理工学部デジタルグリーンテクノロジー学科が対象

本学独自の筆記試験や面接試験がなく、書類選考のみで合否判定を行うため、受験生の負担が少ない入試です。そのため、海外大学との併願もしやすく、IB生に適した入試制度となっています。



制度趣旨

多様な人材を広く世界から受け入れるため、書類選考型で入試を行っています。また、すべての授業を英語で行っており、TOEFL®やIELTSのスコア、SAT、ACT、IBなどにより、各国の教育制度を考慮した選抜を行っています。これらの各種試験のスコアで「知識・教養・技能」を評価するとともに、英文のエッセイや推薦状などにより、「思考力・判断力・表現力」や「主体性・対話性・協働性」を評価します。

制度概要

【選考方法】

出願書類に基づき、書類選考により合否を決定します。

【出願書類】

- ①Application Form
(Web出願サイトで作成・ダウンロード)
- ②エッセイ (二編)
- ③高等学校の成績証明書 (調査書)
- ④高等学校の卒業 (見込) 証明書
- ⑤IB Diploma ※Predicted Gradesも可

IB生を積極的に受け入れている学部

本学は、国内の大学でトップクラスにIB生の受験者が多い大学であり、特定の学部ではなく、すべての学部においてIBDPを利用した入試を実施していることが特徴です。特にIB生の入学者が多い学部は、国際教養学部、法学部、経済学部、総合グローバル学部、理工学部です。

03 アドミッションポリシー

上智大学は、ディプロマ・ポリシーに定める人材を育成するため、人間としての成長に努め、主体性をもって勉学に励むことのできる学生を国内外から受け入れます。

1. 求める学生像

本学は、カトリックの伝統に根ざし、「自分の才能や学びの成果を他者のために役立てることが、人間としての成長につながる」というキリスト教ヒューマンイズムの考え方に基づいて、「他者のために、他者とともに (For Others, With Others)」を教育精神としています。その教育精神を理解し、次の資質・能力を高めたいと望む学生を受け入れます。



豊かな人間性

ディプロマ・ポリシーに定める「人間の尊厳を重んじ、より良き社会を追究していくために必要な力」を身につけるための以下の資質・能力

- 他者を尊重し、向き合おうとする姿勢
- 多角的に物事を考える力を高め、自己を向上させる意欲
- より良い社会の実現のため、奉仕しようとする意欲



社会に仕えるリーダーシップと国際通用性

ディプロマ・ポリシーに定める「多様な人々と向き合い、対話・協働していくために必要な力」を身につけるための以下の資質・能力

- 社会に対しての責任感を持ち、先導する意欲
- 異なる文化や価値観の多様性を理解する力
- 多様な人々と関わるための多言語コミュニケーション力・表現力



幅広い教養と専門分野の知識・技能

ディプロマ・ポリシーに定める「叡智を探究し続け、創造的役割を果たしていくために必要な力」を身につけるための以下の資質・能力

- 専攻分野における専門的な知識・技能に加え、幅広い学識
- 自ら課題と向き合い、認識を深める力
- 従来の方方法にとらわれない思考力・応用力

2. 入学前に身につけていることを求める能力

本学の特徴を理解したうえで、他者のために、他者とともに生きる精神に共感し、次の知識・能力・態度を備えた学生を受け入れます。



知識・技能

高等学校の教育課程を通じて修得する基礎的な知識・技能



思考力・判断力・表現力

入学後の学修に必要なとなる論理的思考力・判断力・表現力



主体性・多様性・協働性

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

04 IB生に期待する強み

IB Final Gradesだけでなく、IB教育プログラム（課題論文、批判的思考や幅広い知識の探究などの特色あるカリキュラム、双方向・協働型授業等）を通じて培った、**主体性や思考力、明確な目標を持って学ぶ意欲、語学力を含むコミュニケーション能力**など、教科学力以外の要素もIB生の大きな強みと捉えています。

入学した学生には、IB教育プログラム、そして上智大学での学びを通じて、多角的な視点や国際通用性、創造性を身につけ、将来、世界の福祉と創造的進歩に奉仕する変革の担い手となることを期待しています。



01

主体性



02

思考力



03

明確な目標をもって
学ぶ意欲

04

語学力を含む
コミュニケーション能力

IB生が在学中の一つのゴールとして取り組んでいたIB Final Gradesはもちろん重要であり、選考においても重視しています。しかし、IB生に期待する強みでも書いた通り、IBDPを通じて培った学びはスコアだけでは図り切れません。**皆さんの個性や学習成果、志しなどを多角的に評価するために**、本学の国際バカロレア(IB)入試では、TOKやCASに関するレポート、事前課題など、IB Final Grades以外の定性面を評価するための書類提出を求めています。こうした出願書類を軽視せず、あなたらしさをアピールできる大事なツールとして、全力で取り組んでいただきたいと思います。